■ ログイン

管理者の方が、Edge等のブラウザから Eye"247" AntiMalware Manager にログインします。 https://eye247.jp/akam7/

Eye"247" AntiMalware Manager にログインするには、ご契約時に株式会社フーバーブレイン、または代理店から 提供されている、アカウント ID、管理者 ID、パスワードが必要です。

Eye W	
Eye 24.7 AntiMalware	未知・既知の脅威に柔軟な セキュリティポリシーで対抗
アカウントID	2つのマルウェア対策エンジンの連携したプロテクション
🚨 管理者 I D	既知・単種・未知の脅威を先進技術で防御
A 1029-14	社内のマルウェア対策を一元管理
LOGIN	O DOWNLOAD
パスワードを忘れた場合	

<ご注意事項>

アカウントID、管理者ID、パスワードは、大文字・小文字などを正しく入力してください。

管理者IDとパスワードを忘れた場合は、ログイン画面の[パスワードを忘れた場合]をクリックします。 アカウントID とメールアドレスを入力後[送信する]ボタンをクリックすることで、指定のメールアドレスに Eye"247"AntiMalware パスワードアシスタントからメールが届きます。そのメールに従いパスワードを変更してください。

アカウントID	新しいパスワード
アカウントID	Your Password
	パスワード擁護: 未入力 (0%)
管理名 I D	
管理者ID	もう一度パスワードを入力してください
	Your Password
下記アドレスにパスワード更新用メールを送信します。	送信
メール	パスワードに関して
	パスワードは8文字以上の半角英数字記号を設定してください。
send	パスワード強度が50%以上となるように入力してください。
	お客様のお名前、Eメールアドレス、生年月日やその他の個人情報
	など、
	間里に入手できる消散は使用しないでくたさい。

「Eye"247" AntiMalware パスワードアシスタント」メール記載の URL にアクセスし、パスワードを再設定してください。

<ご注意事項>

上記のメールアドレスは初期設定時に「管理者設定」タブで設定されたメールアドレスになります。メールアドレスが設定され ていない場合や入力時にミスがある場合は「入力された情報から、お客様を確認することができませんでした。」と表示され ます。 Eye"247" AntiMalware クライアントプログラムにおいて検知対象から除外するための設定ができます。

リアルタイム監視(シグネチャ検知)、ヒューリスティック検知(振る舞い検知)それぞれ別々の検知除外設定が可能 です。

除外できる項目は、リアルタイム監視(シグネチャ検知)の場合は、「ファイル名」、「拡張子」、「ファイルパス」、「マルウェア名」で除外可能です。ヒューリスティック検知(振る舞い検知)の場合は「ファイル名」、「ファイルパス」で除外可能です。

除外できる項目の追加数に上限はありません。

各除外設定項目のテキストボックスに除外したい項目を入力して、[追加]ボタンをクリックして登録します。 除外登録されている項目をクリア(解除)するには、クリア(解除)したい項目を選択して、[クリア]ボタンをクリックします。

設定項目	リアルタイム監 視	ヒューリスティッ ク検知	設定内容
ファイルの除外設定	0	0	ファイル名を入力します。(例) abc.exe
拡張子の除外設定	0	×	拡張子名を入力します。 (例) exe
ファイルパスの除外設定	0	0	ディレクトリパス、又はファイルパスを入力します。 (例) C:¥Program Files¥abc
マルウェアの除外設定	0	×	検知したマルウェア名を入力します。(例) P.P2P.BitTorrent

※ファイルパスはディレクトリパス、又はファイルパスの指定が可能です。

くご注意事項>

「マルウェアの除外設定」テキストボックスに入力するマルウェア名は、ログに表示されているマルウェア名を入力してく ださい。

リアルタイム監視、ヒューリスティック検知対象からの除外方法について、上記表に記載した除外方法以外に、オリジナル変数、特殊記号などを利用して除外できます。

※正規表現、ワイルドカードを利用した除外は対応していません。

■リアルタイム監視

変数名	ディレクトリパス名	使用例
<profile></profile>	C:¥Users¥[USERNAME]	C:¥Users¥[USERNAME]¥desktop ↓ <profile>¥desktop</profile>
<local_appdata></local_appdata>	C:¥Users[USERNAME]¥AppData¥Local	C:¥Users¥[USERNAME]¥AppData¥Local¥Apps ↓ <local_appdata>¥Apps</local_appdata>
<appdata></appdata>	C:¥Users[USERNAME]¥AppData¥Roaming	C:¥Users[USERNAME]¥AppData¥Roaming¥WebStorage ↓ <appdata>¥WebStorage</appdata>

■ヒューリスティック検知

設定項目	設定内容	設定方法(例)
ファイル名	ファイル名を入力します。	ファイル名がabc またはabc を含むファイルを除外設定する場合 abc.exe(完全一致) abc*.exe(* : 任意の0 文字以上) abc?.exe(? : 任意の1 文字)
ファイルパス (ディレクトリパス)	ディレクトリパスを入力します	ディレクトリ「sampledic」を除外設定する場合 C:¥Users[USERNAME]¥AppData¥Roaming¥sampledic <appdata>¥sampledic(環境変数使用の場合)</appdata>
ファイルパス (ファイルパス)※推奨	ファイルのフルパスを入力します	ディレクトリ「sampledic」配下のファイル名がabc またはabc を含むファイルを除外設定する場合 <appdata>¥sampledic¥abc.exe <appdata>¥sampledic¥abc*.exe <appdata>¥sampledic¥aabc?.exe</appdata></appdata></appdata>

【除外設定画面】

ポリシー編集(mdtest)	
	(Win) (Windows OS)(Mac) (Mac OS)
リアルタイム監視 (5-ウネチャ検知) 除外(Win/Mac)	日へルプ
📴 ファイル名 🔛 怒笛子 🔛 ファイルバス 🔛 マルウェア名	
金澤沢 (金澤沢解除 しゅうりア	
※ファイルルでスはディレクトリバス、又はファイルバスの倍走が可能です。	
ヒューリスティック検知(振る舞い検知)隷外(Win)	
ファイル名 3 ファイルバス	
- 金温沢(金温沢腐時 ※ファイル(たはディレクトリバス、又はファイル(たの指定が可能です。	